

2018年9月7日

## 「民医連職員ジェネラリスト育成コース」実施要項

公益社団法人京都保健会  
社会健康医学福祉研究所

### 【実施目的】

京都大学医学研究科社会健康医学 (SPH) との共同研究事業において、公益社団法人京都保健会における人材育成のための教育および専門性の向上を目的とする。すなわち、現在の保健福祉医療をめぐる諸課題を正確に捉えたうえで、全体を俯瞰し、問題の解決策とともに、解決にあたり求められる能力開発を提案できる素養の獲得を目標とする。

### 【コースの概要】

コースは、基本的な事項を講義形式で学ぶ座学と、座学で学んだ事項をもとに職場での経験事例を解析する実習の2つからなる。

1. 座学: 基本的な能力を身に着けるためのオリエンテーション1回 + 講義6回

① オリエンテーション

② 保健医療論総論

我が国の社会保障・福祉を含めた医療制度の歴史、基礎理論と関連政策をはじめ、行政、地域、職場、医療の3分野における制度の現状と問題点を理解できる

③ 疫学・統計学

人口や保健医療に関する統計の概要、疫学。医学統計の基礎知識を身に着け、社会調査法の基礎を身に着け、現場での業務に生かす

④ 保健医療政策

我が国の政策立案の基礎を理解したうえで、地域における事業所の役割を理解し、事業所における自らの業務を関連法、京都府の医療計画と結びつけて理解する

⑤ 行動・環境・職域・社会的要因

健康に関する行動モデルの基礎を身につける。環境が人に与える健康の影響について理解できる。職域での環境問題とその解決のための法律や、施策、地域保健との連携について理解できる。SDHを理解し、解析できる。

⑥ 健康危機管理・医療安全

感染症や自然災害、労災事故の健康危機に対する実務的な対応ができる。又、事業所の医療・介護安全の向上について理解している。

⑦ 組織経営・管理・人材育成

組織の中で働く役割を理解して、事業所の経営・管理能力を向上させ、組織のパフォーマンスを改善する

2. 実習: 座学で学んだことを利用し、職場で経験したケースをSDH (Social Determinants for Health) の視点で解析し、その解析結果の利用方法を利用し、主に needs および wants をもとに独自のビジネスモデルを考える提案する。収益性はあまり考えなくてよい。

① オリエンテーション 講師(小泉)から、倫理事項の説明とSDHを用いる「病院コミュニティ協働モデル患者・地域・コミュニティモデル」(Hospital Community Collaboration Model: HCC model)の提示する。

②～⑤ 自験ケースをまとめる。

⑥及び⑦ 自験ケースを、HCC モデル「患者・地域・コミュニティモデル」に当ては記述し、その活用方法について個人でまとめ発表する。

### 【講師】

座学:京都大学医学研究科社会健康医学 教員

実習:保健会 社会健康医学福祉研究所 小泉、松浦

### 【開催時期】

座学:2018年10月より週1回、全7コース(開始予定時間 18:00～19:30)

<座学予定>

10月12日 京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系専攻  
健康情報学 教授 中山 健夫 先生

10月19日 京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系専攻  
医療経済学 教授 今中 雄一 先生

10月26日 京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系専攻  
医療統計学 教授 佐藤 俊哉 先生

11月2日 京都大学 環境安全保健機構 健康管理部門/附属健康科学  
医療経済学 教授 今中 雄一 先生

11月9日 京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系専攻  
健康増進・行動学分野 准教授 渡辺 範雄 先生

11月16日 京都大学大学院 医学研究科  
京都大学医学部附属病院 医療安全管理室 教授 松村 由美 先生

11月30日 京都大学大学院 医学研究科 社会健康医学系専攻  
医療経済学 教授 今中 雄一 先生

場所:京都民医連中央病院教育研究センター3階

<実習予定>

第1回 2018年10月13日(土) 13:30～15:00

第2回 2018年11月17日(土) 13:30～15:00

第3回 2018年12月1日(土) 13:30～15:00

※修了式については別途案内します

※修了要件を満たしたのものには、京都大学医学研究科社会健康医学専攻長名による「修了証」を発行します。詳細は10/12(金)のオリエンテーションで説明します。

### 【定員】

10名程度

### 【申込方法】

申込は9/22(土)までにエントリーシートにて申込み

エントリーシート送付先保健会事務局中村 [nakamura@kyoyo-hokenkai.or.jp](mailto:nakamura@kyoyo-hokenkai.or.jp) まで

以上